【問い合わせ先】 (財) かごしまみどりの基金 ℡ 099-225-1426

## ゴールデンウィークがやって きます

ゴールデンウィークも間近! 長期休暇(L休暇)導入により、心身のリフレッシュを図りませんか。

L休暇とは、働く人が活力をもって生き生きと働くためにも、しっかりと休み、働き方や家族・地域との関係を含めて生き方(Life)を考える契機となるような長期(Long)の休暇のことです。

年次有給休暇の取得について、「ためらい」を感じている労働者は68.6%にのぼり、その理由として「みんなに迷惑がかかるから」「後で多忙になるから」があげられています。

ゴールデンウィークの時期は、国 民の祝祭日が集中していることや気 候的に恵まれていること等、連続休 暇を取得するために最も適した時期 の一つです。この機会に、労使で業 務遂行体制・組織・社内風土等のあ り方について話し合い、休暇取得の ルールをづくりを図りましょう。

【問い合わせ先】 鹿児島労働局監督課 Tel 099-223-8277

## 平成18年度 全国安全週間

厚生労働省では、産業界における 自主的な労働災害防止活動を推進す るとともに、広く一般の安全意識の 高揚と安全活動の定着を図るため、 7月1日から7日までを「全国安全 週間」としています。

なお、6月は、全国安全週間の準 備期間です。

準備期間には,各事業所において、

日常の安全活動の総点検を行い、安全活動の定着と安全水準の向上を図り、本週間には安全パトロールなど、本週間にふさわしい行事を行うこととなっています。

これを機会に、職場にある危険有 害要因を洗い出し、災害につながる 危険をなくすよう改善を進め、関係 者が協力して組織的、計画的かつ継 続的な安全管理活動を実行していき ましょう。

【問い合わせ先】 鹿児島労働局安全衛生課 Tel 099-223-8279

## 春の農作業事故ゼロ運動



4月は、「春の農作業事故ゼロ運動月間」です。

農業機械利用による農作業事故を 防ぐため、次のことに注意し、安全 に心がけましょう。

ゆとりをもった無理のない農作業 をしましょう。

機械や作業場所の整備・点検を事前に行いましょう。また、農作業中における機械の整備・点検の際も、必ず主電源およびエンジンを止めてから行いましょう。

ほ場への進入路や段差には十分注 意し、転落・転倒しないようにしま しょう。 一般道路での走行では、低速走行 や一時停止などにより他の車両に十 分注意しましょう。また、安全のた め反射材などを付けましょう。

農作業中の安全を確保するため、 明るいうちに、複数の人で作業しま しょう。

農作業に出かける前に家族などに 一声掛け、所在などを明らかにしま しょう。

『農機作業 慣れと油断が まねく 事故』

【問い合わせ先】 県庁経営技術課 Tel 099-286-3155

## 5月は「水防月間」です

県民一人ひとりが水防活動の意義 および重要性について理解し、水防 意識の向上を図るために、5月1日 から5月31日までを「水防月間」 と定めています。

これから秋にかけては、台風をは じめ、梅雨前線による大雨や、突然 の集中豪雨などにより、洪水などの 被害が発生しやすい時期です。

県のホームページで提供している 雨量・水位情報や各種警報・注意報 などの気象情報に注意したり、避難 場所・避難経路を事前に確認したり するなど、ご家庭での風水害対策を 万全にしておきましょう。

また、水害の危険が予想される非常時には、みなさんに水防活動への協力をお願いすることがあります。 水防活動がスムーズに効果的に実施できるように、水防活動へのご理解・ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】 県庁河川課 Tel 099-286-3590